

令和6年度「総合的な探究の時間」の年間指導計画

(3学年)

1 単位時間の時間 (50) 分

学期	月	指導項目	指導内容	評価計画	配当時間
1	4	・分野選択	・各自の関心・意欲や進路、将来設計、生涯学習といった観点から、自ら考える課題解決に繋がる分野を選択する。	<p>「知識・技能」</p> <p>①他者との対話を通し、自らの問いと社会的課題との関連を見だし、探究の意義や価値を理解している。</p> <p>②他教科で習得した知識や技能を活用している。</p> <p>「思考・判断・表現」</p> <p>①課題設定に応じた方法で資料を収集し、適切に整理・分類している。</p> <p>②課題設定の理由や意義について適切な情報を用いて、効果的に表現している。</p> <p>「主体的に取り組む態度」</p> <p>①他者の見方・考え方を尊重し互いの得意とする分野を生かそうとしている。</p> <p>②これまでの学習で獲得した知識や概念を積極的に活用しようとしている。</p> <p>各観点をA, B, Cの3段階にて評価し、総合してA, B, Cの3段階にて評価を行う。</p>	2時間
	5	・探究テーマの設定	・同分野のメンバーとの対話や活動を通して自らの問いを明確にする。 ・自らの問いと社会的課題の関連を見出し、探究テーマを設定する。		3時間
	6	・探究方法の検討 ・探究計画の策定	・探究方法を検討する。その際、高校で学んだことを活かし、取り入れる。 ・探究のために必要な活動や項目を検討するための資料を収集し、整理、分類し、検証して探究計画をたてる。		4時間
	7	・探究テーマのプレゼンテーション	・自身の探究テーマの設定理由を発表する。 ・他者の発表に聞いて、より深く探究するための方策を考え、助言する。		4時間
2	9	・探究活動①	・実験や観察、計測など、各自が考えた方法、計画に従い、探究活動を行う。 ・探究活動の結果を記録、整理する。	各観点をA, B, Cの3段階にて評価し、総合してA, B, Cの3段階にて評価を行う。	4時間
	10	・探究活動②	・探究活動①の結果から、検証上不足している内容を洗い出し、必要な探究活動を行う。		4時間
	11	・探究活動③	・探究活動①②の結果から、自らの問いの答えや社会的課題の解決策を導き出す。		5時間
	12	・レポート作成	・探究結果をレポート (A4版3枚程度以上。図、グラフ、作品写真等を含む) を作成する。		5時間
3	1	・探究結果の発表	・作成したレポートを用いて、同分野のメンバーへ発表する。		4時間
配当時間数の合計					35時間